



川口けいすけのグリーンズ川越

編集/発行 川越市議会議員 川口 啓介

〒350-8601 川越市元町1-3-1 川越市役所6F 政晴会議員控え室

TEL 070-6998-3687 FAX 049-227-3810 E-mail kawaguchi-keisuke@outlook.com

70
SINCE 2003

9月議会は27年度決算関連の議案、西清掃センター解体工事や、選挙の公費負担上限引き上げ議案などを審議しました。今回の決算質疑では、主要事業の中から何点かに絞り質疑しました。



「地域会議について」 27年度一般会計決算 川口の質疑より

3年目を迎えた「地域会議」を検証!

地域会議とは・・・地域の課題解決を目的に平成26年度から各地域に立ち上げを求めてきた組織

3年目を迎えてなお、「何をする組織なのかわからない」「自治会連合会との違いは？」など、多くの方から地域会議について、絶えず疑問の声を伺っており、以下の点を中心に問いました。

Q、地域会議について未だ認知度が低いと感じているが市の認識は？

A、認知度はまだ十分ではないと考えている。

Q、自治会連合会と地域会議の役割分担はどうなっているか？

A、自治会連合会は市民福祉の推進や増進を目的とし、コミュニティづくりの推進や地域活動の支援を、地域会議は地域の各種団体が主体となり地域が抱える様々な課題を話し合い、特定の団体では対応が困難な課題や、対応する団体がいない地域課題の解決に向けた取り組み等を協議する場として設置していただいているが、ともに住みよい地域づくりを目指していることから重複している取り組みも見受けられる。

Q、各地域の地域会議間で役割が異なっている現状があるようだが市はどのように考えているか？

A、地域課題や人材、伝統も異なっており、地域課題の解決方法や役割も異なってくるものと考えており、今後も地域の状況に合わせ特色ある地域づくりを進めてほしい。

Q、地域会議を目指す理想の形にするための課題をどう認識しているか？

A、地域会議に係るPR不足に加え、地域会議の役割や位置づけが不明瞭という根本的課題がある。

川口の指摘

庁内でも役割と位置づけが不明瞭なまま推進を計った見切り発車施策であり、推進より庁内での再検討が先!

選挙の公費負担上限額引き上げ議案に反対

この議案は、本年4月公職選挙法の一部改正を受け、国の単価に合わせて本市も条例改正しようとするものですが、以下の理由等により会派として同議案に反対し、代表して反対討論を行いました。

- ① 国に合わせて必ず改正しなければならないものではなく、自治体独自で単価設定できること。
- ② 国の基準単価が本市においても妥当か検討することは重要と答えつつ、川越市での引き上げの妥当性について特段の検討を行っていなかったこと。
- ③ 選挙費用の公費負担制度は、「お金がなくても誰でも選挙に出られるように。」というものであり、今回上限額を上げなくても公職選挙法の立法趣旨に反しないとの答弁が得られたこと。

